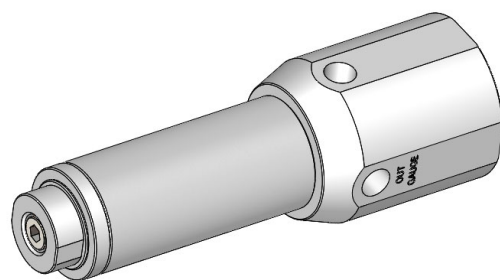


取扱説明書

シーラー材向け高圧レギュレータ

HSR1



| 仕 様 | |
|------------------------|-----------------------------|
| 最大塗料 1 次圧力 | 25 MPa (常用最大圧力) |
| 吐出圧力調整範囲 (塗料 2 次圧力) | 10~25 MPa |
| 最 大 流 量 | 0.5 L/min (2 Pa・s) |
| 使 用 温 度 | 0~40 °C |
| 塗 料 入 口 径 | Rc 3/8 (PT 3/8) |
| 塗 料 出 口 径 | Rc 3/8 (PT 3/8) |
| 寸 法 | Φ64 × H193 mm |
| 接液部材質 | ステンレス、合成ゴム、 セラミック、ポリエチレン |

この説明書には、重要な警告や注意事項が記載されています。
本機を使用される前に、必ずよく読んでください。

この説明書は、製品を廃棄するまでは、必ずお手元に保管し、
紛失・汚損した場合は、販売店または当社までご請求ください。

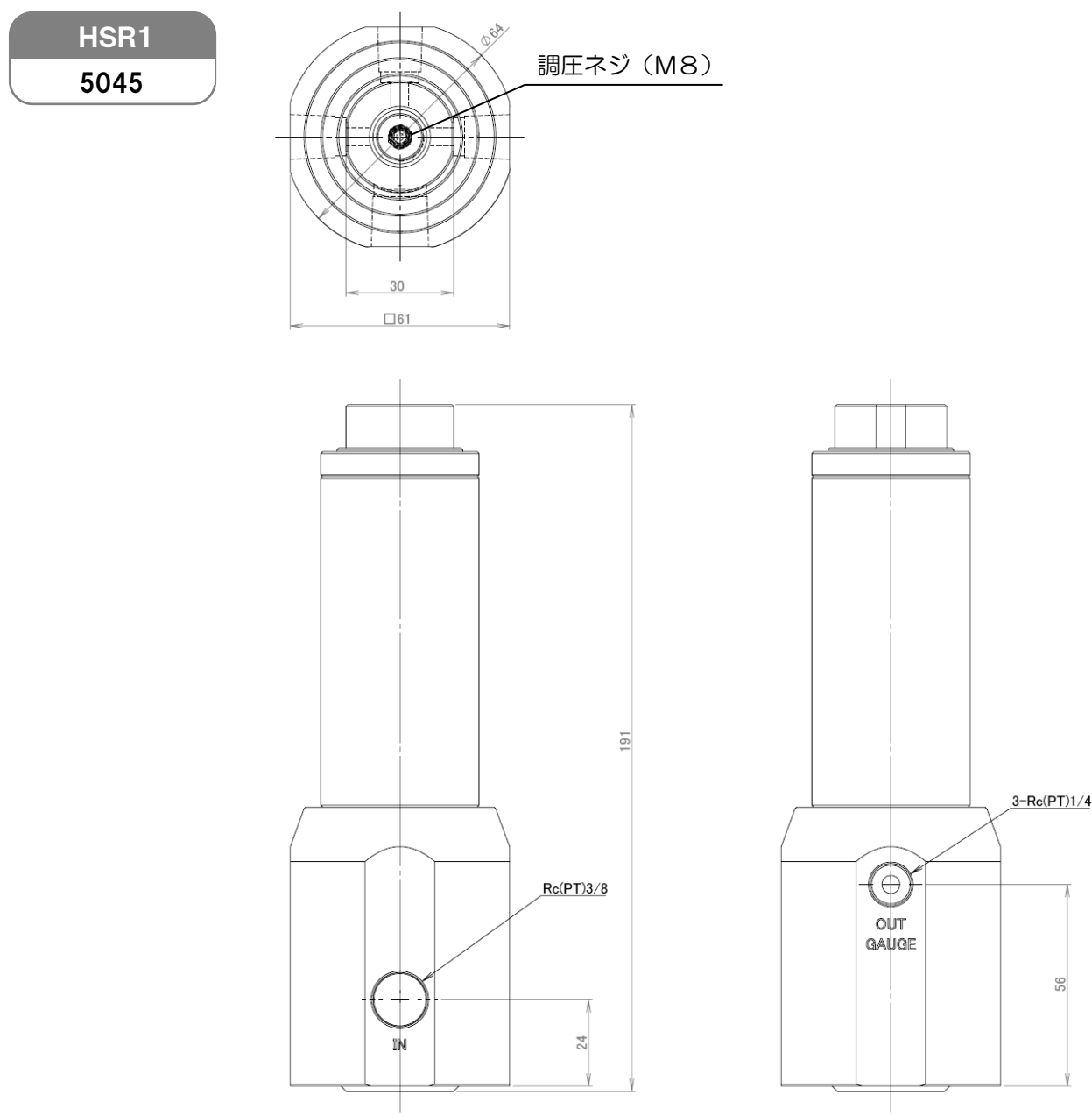


このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機をご使用される前に、この取扱説明書を必ずよくお読みください。
とくに注意事項を十分ご理解され、その正しい使用方法に従った使い方をさせていただきますよう、
お願い申し上げます。
この取扱説明書の内容でご不明な点がございましたら、裏表紙記載の当社までお問い合わせください。

取扱注意事項

- (1)はじめに、ご使用になる塗料の洗浄に適合した溶剤シンナ、水性シンナ等の洗浄剤で本装置の内部を洗浄すると共に全操作を実際に試してください。
- (2)シンナ、塗料のかかる場所に設置しないでください。
- (3)1次塗料圧力は、25 MPa 以上で使用しないでください。
- (4)使用後の洗浄は十分にしてください。
洗浄が不十分の場合、レギュレータのシート不良となり、圧力制御ができず、トラブルの原因となります。
- (5)本機は調圧ネジの操作によりシーラー材の圧力を調整し、一定の材料圧力を保つ装置です。シーラー材の流量をON/OFF制御する用途で使用しないでください。

外形図



圧力解放手順



警告

噴出の危険性

- 誤ってシステムが起動したりスプレーされたりしないように、システムの圧力を手動で解放する必要があります。
- 高圧の噴出流体は皮膚を通り、重傷を負う可能性があります。
- 傷害、液体の飛沫、または部品の移動による怪我のリスクを軽減するために、次のような指示が出た場合、手順通りに圧力開放を行ってください。
 - ・ 圧力を緩和する。
 - ・ スプレーを止める。
 - ・ システム機器のいずれかをチェックしたり、修理する。
 - ・ システム機器の増設や、スプレーチップを清掃する。

1. ガントリガの安全ロックをロック側にします。
2. 供給システムからの材料供給を停止します。
3. ガントリガの安全ロックを解除します。
4. ガンの金属部分を接地された金属製の缶の側面に保持し、ガントリガを引いて圧力を解放します。
5. ガントリガの安全ロックをロック側にします。
6. ドレンバルブ（システムに必要です）を開き、廃液を受けます。
7. 再度スプレーする準備が整うまで、ドレンバルブを開いたままにします。

スプレーチップまたはホースが完全に詰まっている、または上記の手順を実行しても圧力が完全に緩和されていないと思われる場合は、チップガード保持ナットまたはホース継手をゆっくりと緩めて、徐々に圧力を下げてから完全に緩めます。その後、チップやホースをきれいにしてください。

レギュレータの調整

レギュレータの役割は、出口から下流の圧力を制御します。レギュレータを調整するには、まずスプリングの圧力がなくなるまで調圧ネジを戻します。その後、調圧ネジを時計回りに回して圧力を上げてください。



注意

- 圧力計を使用している場合は、圧力を下げるときにスプレーガンのラインの圧力を抜きながら、ゲージが正しく表示されるようにしてください。ポンプの空気圧とレギュレータを最適な組み合わせに調整します。
- 循環システムでは、背圧バルブも調整してください。今後のためにすべての設定を記録してください。
- レギュレータの調圧ネジを取り外した状態でシステムを加圧しないでください。システムの圧力があるときは、調圧ネジを決して完全には取り外さないでください。

故障とその処置

| 故障の現象 | 原因 | 処置 |
|-------------|--------------|--------------|
| 塗料の圧力が上昇しない | 塗料通路の詰まり。 | 本機を交換してください。 |
| 塗料の圧力が変動する | ポンプの圧力が低すぎる。 | 圧力を高くしてください。 |

保証書

【保証内容について】

お買い上げ日から6か月、万が一故障が発生した場合、本保証書に記載の規定により無償修理いたします。

●保証規定

- 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づいて、お客様が正常な状態のもとでご使用になり、万一保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をご依頼ください。当社で点検・調査した後、その故障が材質・製造上の欠陥であると判明した場合は、無償にて故障箇所の修理または取り替えをさせていただきます。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けることがあります。
- 本製品の故障またはその使用によって生じた本製品以外に及ぼす損害については、当社はその責任を負わないものとします。
- 次のような場合には、保証期間中でも有償修理になります。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
 - お客様の使用上の誤り、あるいはお客様による改造、修理に起因する故障および損傷。
 - 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - 本製品に接続している当社以外の機器および交換した消耗品に起因する故障および損傷。
 - 正常な使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
 - 純正部品以外の部品が使用されている場合。
- ご不明な場合は、お買い上げの販売店または当社営業所にご相談下さい。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only Japan.
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制約するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所にお問い合わせください。

- 本機械を譲渡するときは、必ず機械に本書を添付して次の所有者に渡してください。
- 本機械は、日本国内の法規に基づき製作されていますので、日本国内でのみ使用してください。
本機械を日本国以外で使用するときは、その国の安全規格を遵守する必要があります。

令和 4年 7月13日 第4版



塗装FAシステム・機器の総合メーカー

旭サナック株式会社 <https://www.sunac.co.jp/>

本社・工場 愛知県尾張旭市旭前町5050番地 〒488-8688 TEL(0561)53-1213 FAX(0561)54-8847



各営業所
詳細

令和 4年 7月13日 第4版